

山口県助産師職能委員会 研修報告

平成 28 年 7 月 23 日(土)、山口県看護研修会館において、第 2 回新人助産師研修・公開講座が開催されました。午前は、徳山中央病院 小児科副主任部長の立石浩先生に「**新生児のフィジカルアセスメント**」、午後は、徳山中央病院 新生児集中ケア認定看護師の石田裕子先生に「**ハイリスク新生児を持つ家族へのケア**」の講義をして頂きました。新人助産師 26 名、公開講座参加者 24 名と多くの方の参加がありました。



午前の講義では、新生児看護に携わる看護職として理解しておかなければならない「**母体疾患と新生児の関連**」「**新生児の些細な所見**」「**呼吸・心臓の異常**」「**新生児期に注意が必要な疾患**」について理解を深めることが出来ました。



午後の講義では、「**周産期の心の変化**」「**疾患別親の心の変化の違い**」「**ファミリーセンタードケア**」「**具体的な支援・介入方法**」について学ぶことが出来ました。ハイリスク新生児を持つ母親に対し、どのように声掛けをして行ったら良いか迷うことがありましたが、**無言の時間を大切にする、母親の気持ちを傾聴する**ということを念頭に入れ、**母親の心が少しでも軽くなるような看護を志して**行きたいと思いました。